



# ピカチュウのふるさと

作成: 畑田慶子



むかしむかし、このせかい  
にはまだ、ピカチュウと  
よばれるいきものはいま  
ませんでした。



ただ、たかいたかいそらの  
うえ、くろくものなかに  
すむ、かしこいかみなりぐ  
も、アンペアがいました。



あるひ、アンペアのおなか  
からちいさなちいさなで  
んきのかたまりがうまれま  
した。それがエルです。



エルは、じぶんのもっている  
ちからがなんなのか、  
どうやってつかえばいい  
のかわかりません。



「おまえのでんきは、せか  
いをあかるくあたためる  
ちからだ。さあ、ちじょう  
へいってごらん」アンペア  
はそういいました。



エルははじめて、ちじょう  
におりたちました。それは、  
やわらかいみどりの  
くさちのうえでした。



エルがかけっているばし  
よにいくたび、そこはあ  
たたかいひかりにみたさ  
れました。



ちいさなおうちのまどに  
でんきをわけあたえると、  
ひとはそのひかりにわら  
い、あたたかいしょくじを  
つくりました。



いつしか、エルはみんなから「ピカッ、ピカッとひかる、かわいいねずみ」とよばれるようになりました。それがピカチュウのはじまりです。